

中日
県内の新型コロナ感染者数
(26日現在)

市町村名	計
名古屋市	396794(+3510)
一宮市	55719(+791)
尾張	
瀬戸市	16255(+203)
春日井市	44453(+426)
犬山市	8635(+75)
江南市	13679(+117)
小牧市	22111(+243)
稲沢市	18980(+213)
尾張旭市	12018(+122)
岩倉市	7177(+78)
豊明市	9812(+136)
日進市	14484(+156)
清須市	11126(+150)
北名古屋市	14139(+148)
長久手市	10080(+85)
東郷町	6181(+123)
豊山町	2640(+32)
大口町	3526(+36)
扶桑町	4397(+47)
海部	
津島市	9530(+119)
愛西市	8850(+83)
弥富市	7284(+70)
あま市	15190(+142)
大治町	6244(+83)
蟹江町	6516(+48)
飛島村	705(+7)
半田市	17651(+181)
知多	
常滑市	8734(+66)
東海市	19119(+171)
大府市	14684(+158)
知多市	12618(+98)
阿久比町	4177(+60)
東浦町	7556(+80)
南知多町	2092(+30)
美浜町	2570(+26)
武豊町	6161(+61)
西三河	
岡崎市	57118(+643)
碧南市	11581(+118)
刈谷市	22510(+218)
豊田市	55938(+1071)
安城市	27223(+303)
西尾市	26551(+361)
知立市	10990(+119)
高浜市	8165(+88)
みよし市	8701(+145)
幸田町	5711(+105)
東三河	
豊橋市	49125(+773)
豊川市	25199(+308)
蒲郡市	9941(+142)
新城市	4349(+45)
田原市	6278(+102)
設楽町	170(+3)
東栄町	126(+11)
豊根村	95
尾張地方	12
三河地方	5
県外	5884(+56)
合計	1157559(+12785)

※県全体の発表(速報値)に基づき、居住地別に計上。自治体は県のホームページ記載。○内は前日からの増加。尾張地方、三河地方は、県が自治体名を明らかにしなかった20年3月上旬までの分。

東愛知

豊川の鈴木さんに知事感謝状

名古屋 31日に「県老人福祉大会」

県老人クラブ連合会と県社会福祉協議会は、第57回「県老人福祉大会」を31日午後1時半から名古屋市昭和区の「市公会堂大ホール」で開く。参加予定者は約1000人。第1部は式典で、鈴木雅雄県老人クラブ連合会会長があいさつした後、顕彰がある。

老人福祉事業功労者として豊川市の鈴木定夫さんら13人に知事感謝状を贈るほか、老人クラブ育成功労者7人、活動功労者11人、優良老人クラブ32クラブに会長表彰状、老人クラブ育成功労者179人に会長感謝状を贈る。

第2部では、石垣尚男愛知工業大学名誉教授が「楽しいゲームで認知と反応を鍛える」のテーマで講演する。(後藤康之)

主な受賞者は次の皆さん。(敬称略、東三河関係のみ)
【知事感謝状】老人福祉事業功労者 鈴木定夫

(豊川市) 【県老人クラブ連合会会長表彰状】老人クラブ育成功労者 今川智嗣(豊橋市) 関清文(豊根村) △老人クラブ活動功労者(市町村老人クラブ連合会活動従事者女性会員) 福井律子(豊橋市) 竹田正子(東栄町) △優良老人クラブ 牛久保第二松寿会(豊川市) 蒲郡第二栄宝会(蒲郡市) 東部校区老人クラブ(田原市)
【県老人クラブ連合会会長感謝状】老人クラブ育成功労者(単位老人クラブ会長) 岩瀬和和、本橋守、熊谷勝実、森義和、村田寛、鈴木輝男、高橋秀俊、伊藤晋、大林潔、白井孝昌、山川正良、安藤春男、稲垣時枝(以上豊橋市) 大矢克巳、梅田高司、市村捷雄、西山喜代子、中島義弘、羽佐田利孝、後田昭、鈴木政昭(以上豊川市) 警忠利、荒島敬治(以上蒲郡市)

中日

蒲郡市民病院は
看護師1人感染

蒲郡市は二十六日、市民病院に勤務する二十代の看護師一人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。通常の診療業務に影響はない。病院によると、この痛みがあり、二十四日に陽性と判明。感染経路は不明。

東愛知

子どもら「再生医療」体験

皮膚移植など触れて学ぶ

蒲郡市生命の海科学館は24日、子ども向けの再生医療に関する体験会を開いた。再生医療機器製造「ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング」(三谷北通)の社員らを講師に、参加した親子が再生医療分野の一端に触れた。科学館は例年、地元企業や学校、団体の事業と活動を広く知らせる目的でワークショップやサイエンスショーを開いてきた。新型コロナウイルスの影響で2年にわたり中止が続いていたが、今年3年ぶりに市内の7企業の協力を得て体験会が実現した。この日は市内外から親子20組が参加。エンジニアリングからは入社1年目の社員が中心となり、再生医療や会社の取り組みをクイズ形式で紹介した。続いて、ライスペーパーや粘土を使い、皮膚と軟骨の移植体験を開いた。参加者はライスペーパーを水に浸した後、ピセットで人形の手にペ



軟骨の硬さに似たスライムを作って楽しむ親子

蒲郡市生命の海科学館

ーパーを貼り付けて皮膚移植を学んだ。また、軟骨の硬さと似たスライムを作って楽しんだ。再生医療に関心があり、豊橋市から参加した粉川拓実さん(11)は「体験を通じて、細胞などの仕組みについて考えていきたい」と笑顔で語った。エンジニアリングの安藤かおりさん(26)は「今後は他の施設と一緒に再生医療を広めていきたい」と話した。
【林大朗】

東愛知

キャンプ芸人トークも

来月24、25日に蒲郡ラグナシア
「海と日本プロジェクト」のイベント

「海・みなど・蒲郡実行委員会」は9月24、25日の両日、蒲郡市のテーマパーク「ラグナシア」で体験型のイベントを開く。海の現状を伝え、未来へとつなげる日本財団の取り組み「海と日本プロジェクト」の一環。これまで多くの人に海の大切さを学ぶ場として各種イ



25日に来場するバイキング西村さん(提供)

イベントに取り組んできた。今回は著名人を招き、海の思い出に関するトークショーやワークショップを開き、海について考えてもらおうと企画した。24日は「秋の三河湾おいSea」のSea祭」と題し、親子で一緒にエビフライ作りの体験会を開く予定。25日には「海・みなど・蒲郡 キャンプ芸人」の焚火会、大集合！海キャンプもおもしろい！として、キャンプ芸人のバイキング西村さんと、じゅんいちダビッドソンさんによるトークショーを開く。また、親子で楽しめるワークショップや地元の魚介類を使ったキャンプ飯のふるまいも予定している。問い合わせは委員会事務局を務める市企画政策課(05333・66・11162)へ。【林大朗】

中日

総務部長に八木さん

豊川市は二十六日、飛安毅総務部長の退職に伴い、新たな総務部長に八木敏光・市民病院事務局長を起用する二十九日付の人事異動を発表した。市民病院事務局長には中村敏之・同事務局次長、写真局次長を充て、経営企画室長も兼務する。

蒲郡市

大学の知的財産を活用

名古屋大学博物館と協定締結

蒲郡市と名古屋大学博物館(名古屋市中千種区)は29日、相互協力に関する協定を結んだ。これまでの協力関係をさらに強化し、相互の資料や施設、人材などを活用する。

蒲郡市役所で締結式があった。鈴木寿明市長と協定書を交わした博物館の吉田英一館長は「地域とのつながりに期待。」

今回の連携は我々にとって具体的な足がかりだ。大学の知的財産を広く活用して「ほしい」と話した。地方自治体との協定

は中津川市、名古屋市、宮崎県に続いて4カ所目。近隣の大学とも連携を進めているという。

鈴木市長は「かねてから博物館から指導いただいていた。さらに施設や資料、人材面で大いに交流したい」と期待した。蒲郡の生命(いのち)の海科学館は、以前から名古屋大学博物館と連携した特別展や講演会などを開催している。また、博物館が主催する体験

学習「地球教室」などでは科学館が協力してきた。協定では、各館で開く講演会やイベントの実施、研究成果の広報、職員研修での協力など5項目を掲げた。協定締結による第一弾の取り組みとして、科学館で特別展が予定されている。(多田羅有美)



協定書を交わした鈴木市長(左)と吉田館長(蒲郡市役所で)

移動式監視カメラの購入費として蒲郡ライオンズクラブ(鈴木伸昭会長)は29日、市に25万円を寄付した。市はごみ収集ステーションにカメラを設置し、不法投棄の防止や資源ごみの持ち去り対策に役立てる。

中日

県内の小学6年生16人 干潟で生き物を観察

蒲郡で催し

干潟での生き物探しを通じて、三河湾の環境への理解を深めるイベントが二十四日、蒲郡市の竹島海岸であり、県内の小学六年生十六人が参加した。

日本財団などで行く「海と日本プロジェクト」愛知の海は元気な?の?の一環。児童らは七月にあった前回のイベントで実習船に乗って湾内の水質調査を体験している。

この日は朝から海岸を歩き、熊手で足元の砂を掘り起こして「カニがいた」「ヤドカリだ」と歓声を上げた。午後、近くの三谷水



竹島海岸の干潟で貝や魚を探す児童ら(蒲郡市竹島町)

産高校で、中野敏治教諭の講義を受けた。中野教諭は干潟の役割として、小魚や稚魚が育つ場となっているほか、浅瀬に生息する二枚貝や藻類が水質をきれいにしていることなどを説明。一方で「昔は干潟が重要視されておらず、全国各地で埋め立てが進んだ」とも指摘した。

児童らは四グループに分かれ、二回のイベントを通じて学んだことを壁新聞にまとめた。一宮市西成東小の熊沢太真君(こ)は「生き物のすみかとなる干潟を守ることも大切」と、豊橋市石巻小の渡会渚砂さん(こ)は「今の海が分かった。これからの勉強に生かしたい」とそれぞれ感想を話した。

東日

10月1日にラグーナビーチフェス

マリンスポーツ体験など催し多彩に

海・みなど・蒲郡実行委員会は10月1日午前10時から、蒲郡市海陽町の大塚海浜緑地でラグーナビーチフェスティバルを開く。マリンスポーツ体験や海にまつわる体験学習、キッチンカーが集まるマルシェ、子どもたちの発表会などがある。日本財団による「海と日本プロジェクト」の一環。

マリンスポーツでは、スタンドアップパドルボード(SUP)やシーカヤックを体験できる。ほか、ビーチテニスやビーチハンドボール、ビーチヨガなども楽しめる。またチリメンモンスタ(チリめんじゃこ)に混じった小さい魚(種類)を集めたオリジナル水族館作りもある。無料で参加できる。マリンスポーツのうちSUP体験は申し込みが必要。その他のプログラムは当日先着順。

問い合わせは、大塚海浜緑地管理事務所(火曜を除く午前9時〜午後5時)電話0533(65)8548まで。

東日

ドローン実証実験へ

今枝宗一郎 豊川、海老川モデル地域選定 衆院議員が報告

愛知14区選出の今枝宗一郎衆院議員(自民)が2日、東海日日新聞社を訪れ、河川の上空をドローン(無人飛行機)を使った物流などに活用する「東三河ドローン・リバー構想」の核となる豊川(七ヶ浜)と海老川が、国土交通省による実証実験のモデル地域に選ばれたことを報告した。

複数のドローンが、ていど実証実験飛行することが想定されている。そのモデルされるほか、川には「橋や電線が架かったり、新鮮線などが通ったりしているため、新城市の豊川、海老川を対象に行われる。」

東三河ドローン・リバー構想は昨年、地元ドローン・リバー構想について語る今枝氏(東海日日新聞社)



地元のドローン・リバー構想について語る今枝氏(東海日日新聞社)

豊川、新城市と地元の経済界がまとめた。豊川などの上空にドローンによる物流を主要幹線道路に見立て、複数のドローン(中村晋也)

解決に向け、力を注ぐ今枝氏は「国に認められ、わが地元の構想が動き出し、注目を集めるプロジェクトになるはずと期待を込める。」

「蒲郡や幡豆の三河湾に空を活用するドローン・ベイ構想も」

東日

蒲郡市議会 9月定例会7日開会

蒲郡市議会は、9月定例会の日程を7日から28日までの22日間と決めた。日程と一般質問の主な内容は次の通り(敬称略)

【日程】
7日 開会、議案説明、一般質問▽8、9日 一般質問▽12日 総務委▽13日 経済委▽14日 文教委▽16日、20、22日 決算審査特別委▽28日 採決、閉会

木基夫(自由ク) サイクルエコノミーを動かすこと、行政としての考え▽喚田孝博(市政ク) 観光振興、地域と学校の協働による教育、蒲郡駅北地区の再開発事業▽鈴木将浩(自民) インボイス制度への対応▽尾崎広道(自民) 市行政手続条例、市内に新規開業する事業者、生活道路▽大塚康徳(自民) 大塚金野線の進捗(しんちよ)状況及び関連する土地の活用と都市計画、国道47号鹿島バイパス(BP)及び中央BPの進捗状況、豊岡町山手遺跡賠償請求訴訟と今後の土地の活用▽松本昌成(公明) 認知症施策、孤独・孤立対策の取り組み、子育て支援を充実させるホームスタート(家庭訪問価格高騰対策)

型子育て支援) 事業▽青山義明(自民) 企業用地、企業支援▽竹内滋泰(市政ク) 農業振興、南海トラフ地震臨時情報▽藤田裕喜(自民) ベビーフリースト運動への参画▽柴田安彦(無党派) 下水道使用料、受益者負担金の徴収漏れ、平和行政と教育▽大須賀林(自民) 下水道事業のこれから取り組み▽大向正義(同) 子どもフリースト、民主主義の危機▽新実祥悟(市政ク) 7月6日の落雷被害、ポイントパーク、眺海橋南交差点の改善要望▽日野野佳代(無党派) コロナ禍で市民が少しでも安心して医療を受けるようにするために、子どもがのびのびと暮らせる市を▽牧野泰広(自由ク) 集中豪雨対策、農業水産業者における原油・原材料価格高騰対策

東愛知

蒲郡市 積極的な健康づくり 優良3事業所を表彰

蒲郡市は8月31日、市保健医療センターで「市健康づくり推進優良事業所」の表彰式を開いた。市内3事業所が選ばれた。

市は2016年6月に、市内で働く世代の健康づくりを応援するため、全国健康保険協会(協会けんぽ)愛知支部と包括連携協定を締結。また、蒲郡商工会議所とも協力して取り組んでいる。

表彰式は18年から協会けんぽと共同で開催。積極的に健康づくりに取り組む優良事業所を表彰してきた。

今年には掛け布団などを製造する「イナブン」(形原町)▽精密機械製造やフライタル事業「オニックス」(大塚町)▽医療



市健康づくり推進優良事業所として表彰された皆さん＝蒲郡市保健医療センターで

蒲郡市健康づくり推進優良事業所表彰式

蒲郡市健康づくり推進優良事業所として表彰された皆さん＝蒲郡市保健医療センターで

と協会けんぽ愛知支部の荻田豊支部長をはじめ、イナブン営業担当の市川太基さん、オニックスの

稲垣達也社長、ニテック人事課の堀野泰宏課長らが出席した。鈴木市長と荻田支部長の連名で表彰状が贈られた。

続いて、3事業所の代表者が健康づくりへの取り組みを紹介。今後も引き続き、従業員が働きやすい環境に努めると話した。

【林大朗】

東愛知

蒲郡のビーチで楽しく学ぶ

来月1日 マリンスポーツなど体験

「海・みなど・蒲郡実行委員会」は蒲郡市海陽町の大塚海浜緑地でマリンスポーツなどの体験イベントを10月1日に開催する。

【林大朗】

【林大朗】

日本財団の「海と日本プロジェクト」の一環。多くの人に海の大切さを学ぶ場として各種イベントに取り組んできた。海が楽しくなる遊び方を紹介し、理解を深める目的で企画した。

内容はマリンスポーツの「サップ」やシーカヤック、ビーチテニス、ヨ

より一層楽しめる企画を用意している。興味がある人は参加を」と話した。

問い合わせや参加申し込みは、大塚海浜緑地管理事務所(05333・65・8548)へ。ホームページ＝QRコード＝から可。

海と日本プロジェクト



中日

街角ニュース



たはがき5000枚を市内で配った。

はがきには、交通安全に関するメッセージを記入している。外出時に反射材を身に付ける「自転車に乗る際はヘルメットをかぶる」などと記し、9月末までに署2階の交通課に持ち込むと、反射材などの啓発品がもらえる。配達員が各家庭に郵便物を届ける際に、はがきも一緒に配布し提供写真。田中祥浩交通課長は「市民一人一人が交通安全を考えるきっかけにしてほしい」と話した。

東日

国道247号中央B.P.4車線拡幅へ

県が事業化 2026年度完成目指す

蒲郡

県は、蒲郡市の市街地を迂回(うかい)する国道247号中央バイパス(B.P.)の4車線拡幅を事業化した。本年度は設計を進め、2026年度の完成を目指す。市民病院や消防本部周辺の渋滞解消に向けて大きく前進した。(多田羅有美)

8日に行われた市議会定例会の一般質問で、大場康議員(自民)が進捗(しんちよく)状況をたずねた。市の答弁によると、県は本年度、水竹町一反田交差点から三谷町伊与戸交差点までの約2.9キロメートルで4車線化の設計に着手。早期の着工に

町から竹谷町を東西に結ぶ約5.6キロの主要幹線道路。弓なりの形状から鍋鉦(なべつる)線と呼ばれ、17年度に暫定2車線で全線開通した。

その後、国道23号蒲郡B.P.の一部開通に伴い交通量が増加。沿線には市民病院や消防本部があり、渋滞緩和が課題になっている。市などは4車線化に向けて

要望を続けてきた。県が公開した事前評価調査によると、事業費は8億8000万円。4車線化により渋滞緩和や、緊急輸送路ネットワーク

クの強化などの効果が期待される。国道247号では、形原町から拾石町にかけての鹿島B.P.(1.8キロ)も4車線化が決まった。



沿線には市民病院や消防本部がある中央B.P.(蒲郡市蒲郡町で)

両B.P.の事業化を受け、鈴木寿明市長は「渋滞を緩和し、平常時や緊急時災害時を問わず安定的な輸送を確保できるようになる」と期待している。

中日

蒲郡の国道247号中央バイパス 水竹―三谷町4車線化

議会で市側答弁 26年度完工見通し

蒲郡市は8日、市内の国道247号中央バイパスのうち、水竹町―三谷町の二車線(片側一車線)区間が四車線(同二車線)化される見通しを示した。県が本年度から設計を進め、二〇二六年度に工事が完了する予定。同日の市議会定例会で、大場康議員(自民)の一般質問に答えた。



沿線に市消防本部(右側)などがある国道247号中央バイパス蒲郡市水竹町で



対象となるのは、「水竹町一反田」交差点から「三谷町伊与戸」交差点までの二・九キロ。道沿いに市民病院や市消防本部があり、災害時に物資などを運ぶ緊急輸送道路に指定されている。一方、渋滞が頻繁に起きることから、市が県に四車線化を求めてきた。

県によると、昨年度の事業評価で四車線化を決定し、事業費は八億八千万円を見込む。市内では国道247号鹿島バイパスの形原町―拾石町の一・八キロ区間

由クラブ)松本昌成(公明)青山義明(自民)竹内滋泰(蒲郡市政クラブ)藤田裕喜(自民)の各議員が一般質問した。(西山輝一)

中日



元宝塚歌劇団月組男役トップスターの珠城りょうさん=蒲郡市提供

珠城りょうさんに特別表彰

元宝塚スター 蒲郡市、観光大使委嘱へ

蒲郡市は七日、同市出身のトップスターとして活躍した俳優・歌手の珠城りょうさんに特別表彰を贈るとともに、市観光大使を委嘱すると発表した。二十四日にラグナシアである珠城さんのトークショー会場で式典を開く。

珠城さんは二〇〇八年に宝塚歌劇団に入団し、九年目で月組男役トップスターに。二一年に退団した後は芸能事務所所属し、コンサートやテレビドラマへの出演など幅広く活動している。

特別表彰の授与はヨットレースの普及に努めた山崎達光さん(故人)、作家の宮城谷昌光さん、平野啓一郎さんに続く四人目。観光大使の委嘱は歌手のしがせいこさん、元プロサッカー選手の加藤康弘さん、プロ野球選手の千賀滉大さん、漫画家の大橋裕之さんに続く五人目となる。

トークショーは市やラグーナテンボスなどでつくる「海・みなど・蒲郡実行委員会」が開き、午前十時半の開始前に、鈴木寿明市長が表彰の盾と委嘱状を手渡す。トークショーの通常チケットは完売している。(西山輝一)

命や水産資源の大切さ考える

ヒラメの陸上養殖に挑戦

6 浦郡南部小学校「食べるのか」児童が決める

浦郡市立浦郡南部小学校の6年生58人が魚の陸上養殖に挑戦することになり、9日、学校にヒラメの稚魚10匹が届いた。半年かけて育てた後、本来の目的通りに食べるのか「子どもたちが話し合っ決めて決めることになる。

ヒラメは生後2〜3カ月で体長45匹ずつを2つの水槽に分けて移した。受け入れ式で児童代表は「命を預かる責任を持って育てる指導を受けた。



主催する「陸養プロジェクト」実行委員会事務局の橋本雄志さんは「養殖は食べ物を増やすことが目的。ヒラメはベトナムではない。半年後にはどうお別れするのか。生き物を扱う大事な授業です」と呼びかけた。

日本財団「海と日本プロジェクト」の一環、陸上養殖を通じて、水産資源の貴重さや海洋問題について考えてもらおうと実行委が主催。日本養殖振興会の協力で、これまで11都県の23小学校で実施した。本年度は6校が選ばれた。

最後まで納得がいかなかった話も多かった。その後、児童らは、NPO日本養殖振興会(埼玉県幸手市)の斉藤浩一代表理事から育て方の指導を受けた。

ヒラメの稚魚を水槽に移す児童(浦郡市立浦郡南部小)



学校に届いたヒラメの稚魚(同)

東愛知

過誤納の下水道料受益者負担金

時効でも市が支払い

浦郡市議会一般質問

浦郡市議会9月定例会は9日再開、一般質問には6氏が登壇した。柴田安彦氏(無党派)は6月定例会で指摘した下水道使用料、受益者負担金の徴収漏れ事案で、返還不能となった受益者

や使い捨て、ブラック企業問題が未だに起る現状ではいくら法制度を変えたとしても罰則や監督の弱さから根本的な解決にはならないだろう。そのため、多くの課題が残されているといえる。

【林大二期】

中日

浦郡市 12月に非核平和都市宣言

浦郡市は九日、戦争や核兵器のない平和の実現を訴えるため、十二月に「非核平和都市宣言」をする考えを示した。同日の市議定例会で柴田安彦議員(無党派)の一般質問に答えた。ロシアがウクライナに侵

東愛知

非核平和都市を宣言へ 市民憲章50周年で浦郡市 パブリックコメント募集中

浦郡市は、1972年に制定した市民憲章50周年の節目として「非核平和都市宣言」を出す。現在、パブリックコメントを募集している。10月4日まで。市民憲章は、学校教育現場や各種会議などで斉唱を続けた結果、多くの

を進めたい」と答弁。市は宣言文案を作り、十月四日まで内容へのパブリックコメントを募っている。市のホームページや市役所行政課、公民館で閲覧できる。定例会では他に、下水道を整備した区域の土地所有者から徴収する受益者負担金に絡み、時効で徴収権

市民に広く浸透した。前文にある「明るく豊かな郷土をつくる」ためには、平和に対する取り組みを進め、次の世代へと継承する必要がある。50周年の節目に合わせ、戦争や核兵器のない恒久平和の実現を訴えていくため、平和都市宣言をすることにした。

宣言案について市民に広く意見を求めることもに、宣言に対する理解を深める目的でパブリックコメントを募集した。市役所新館4階の行政課と情報公開コーナーに加え、市内の公民館で閲覧できる。また、市ホームページや市公式LINEにも掲載している。

意見などの提出は住所氏名、電話番号を記入して行政課に直接持参するか、ファクスまたはメールで送る。【林大二期】

東日

浦郡市 下水道の受益者負担金 誤徴収分を返還

下水道の受益者負担金に徴収漏れがあった問題で、浦郡市は9日、時効を過ぎたのに市民から誤って徴収した28件200万円余りについて、返還手続きを進めていることを明らかにした。市議定例会で柴田議員の指

摘を受け、返還に向けて検討を進めてきた。市の説明によると、先月2日、市民の不利益を補填(ほつてん)するため、新たな要綱を制定。対象の16人に説明し、返還手続きを始めた。同25日付で14件の支払いを決定し、このうち11件で支払いが完了したとい

いう。下水道の整備費の一部を土地所有者に求める受益者負担金には猶予制度があるが、猶予期間終了から5年を過ぎると時効が成立し、323件分の約2300万円が請求できなくなった。また、時効を過ぎた28件216万円を誤って徴収していた。(多田雅有美)

23日開幕特別展「深海化石めざめる！魅惑の師崎層群」

新たに発見の標本中心に紹介

蒲郡市生命の海科学館

蒲郡市生命(いのち)の海科学館で23日、特別展「深海化石めざめる！魅惑の師崎層群」が開幕する。知多半島で昨年行われた大規模な発掘調査で、新たに発見された標本を中心に展示。希少な深海生物の化石を通じて、地層の成り立ちを伝える。来年1月15日まで。

宇宙よりも解明が困難とされる深海の生態系。その謎を解く手がかりが、県内で見つかった。知多半島の先端に位置する約1800万年前の地層「師崎層群」もろびきそうべん」は、主に深海で堆積

同館は先月、相互協力協定を締結。今展は協定による企画第1弾となる。ヒトデや魚類、甲殻類などの化石約20点を展示する。師崎層群の調査団

長を務めた同館特任教授の大路樹生さんは「これだけ広く深海域の地層が出てくるのは貴重。このような宝が具にあることを知ってほしい」と呼びかける。入場無料。火曜休館。

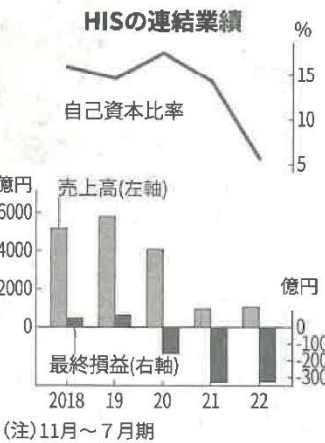


展示する化石を手にする大路特任教授

HIS、最終赤字最大

11~7月旅行の回復不透明

エイチ・アイ・エス(HIS)が13日発表した2021年11月~22年7月期の連結決算は、最終赤字が332億円の赤字(前年同期は336億円の赤字)だった。今期から新会計基準を適用したが、旧基準では過去最大の337億円の赤字になる。通期ではテーマパーク「ハウステンボス」(長崎県佐世保市)売却に伴う特別利益で最終損益が黒字の公算が大きい。本業の旅行事業の回復は見通せず、通期予想は示せなかった。



通期予想は示せず

売上高は99.9億円だり込み旅行事業が3倍に増えた。今期から「収益認識」を伸ばした。ハウステンボスに関する会計基準を「を含むテーマパーク事業適用しており単純に比べるが来園者数を伸ばし赤字にならないが、旧基準で167.8億円で9割の増収新基準ベースの営業利益は39.1億円の赤字になる。外資制でない。益は39.1億円の赤字(前年同期は47.3億円の赤字)、経常利益は3

91億円の赤字(前年同期は46.2億円の赤字)になった。最終損益は特別利益に計上する雇用調整助成金が減り、赤字の縮小は小幅だった。今回の決算発表で22年10月期通期の業績予想は示さなかった。ハウステンボスの運営会社を9月、同社から34.5億円のシンジケートローン(協調融資)を受けている。協同融資の財務制限事項に、2期連続の経常赤字に

ならず、純資産が前期比75%(481億円)以上の水準維持という2条件がある。純資産は7月末時点で441億円。ハウステンボス売却で純資産の毀損が避けられれば制限事項への抵触も回避できる公算が大きい。ただ経常黒字化については道筋が見えない。主力の旅行事業では海外旅行は円安などの逆風が吹く。5~7月の海外旅行取扱高は19年5~7月の1割の水準で、回復が遅れている。国内旅行が早く戻ると見込んで営業力を入れる方針を掲げるが、競合する国内大手やネット専門の旅行会社との競争も激しい。5~7月の国内旅行取扱高は19年5~7月の7割強の水準にとどまっている。1年以内に返済を予定する長期借入金金は7月末で319億円。1000億円以上の手元資金などもあり早期に資金繰りが

行き詰まることはない。だが本業低迷が続けば、ハウステンボスの売却による財務の改善効果は水泡に帰すことになる。自己資本比率は7月末で5.4%(21年10月末は9.9%)。今後の財務強化策については日本政策投資銀行からの借り入れが挙げられる。「依然として選択肢の一つだが、現時点で決定した話はない」(HIS)と社債発行での資金調達も利払い負担が重い。日本格付研究所(JCR)は7月28日、HISの長期発行体格付けを「ダブルBプラス」から「ダブルBマイナス」に2段階引き下げた。ある国内金融機関のクレジットアナリストはHISの21年11月~22年7月期の決算発表を受けて「特段驚きはない。当面、HISの既発債と国債の利回り差(イールドスプレッド)に大きな影響もないだろう」との見方を示した。JCRは8月末のリポートで「悪化している財務の改善につながる可能性は高いが、旅行事業の回復による収支改善が信用力を評価する上で重要だ」と指摘している。

東愛知

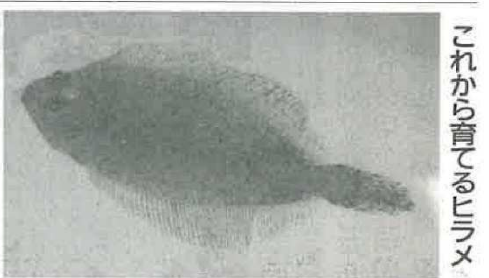
蒲郡の南部小6年生 ヒラメ養殖を始める

水産資源や命の大切さなど学ぶ

蒲郡市立南部小学校6年生58人が9日、ヒラメを使った養殖体験を始めた。水産資源の重要性を伝える団体「陸養プロジェクト実行委員会」と日本養殖振興会の事業。委員会は2018年に発足。陸上養殖を通して水産資源の貴重さや、生命の大切さ、自分が住む地域の海の問題について学ぶ機会を与える。プロジェクトは海の現状を伝え未来へとつなげる日本財団の取り組み「海と日本プロジェクト」の一環。これまで全国10地域23の小学校で開いた。児童が食用のヒラメを育て、最後は「食べる



水槽にヒラメを入れる児童＝蒲郡南部小学校で



これから育てるヒラメ

委員会が今年度のプロジェクトに参加する学校を募集した結果、6地域の6校が選ばれた。蒲郡南部小は、プロジェクトに

対する熱意などが感じられたとしている。この日、ヒラメの受け入れ式があった。委員会の関係者や竹島水族館の小林龍一館長らも出席。事前に設置した養殖用の水槽に、代表児童10人が生後3カ月のヒラメを入れた。平野正也校長は「命の大切や育てることの難しさを感じてほしい」と話した。【林大朗】

蒲郡の竹島水族館で謎解き

環境問題を伝える団体 アニメキャラと館内巡る

謎解きで環境問題を伝える団体「謎解きエデュテイメント協会」は、蒲郡市竹島町の竹島水族館



謎解きを楽しむ参加者＝竹島水族館で

で体験型イベント「社員とアツサリ挑戦！海の謎解き大作戦」を開いている。30日まで。協会は東京都を拠点に、謎解きを通して海洋危機や海の生物、SDGs(持続可能な開発目標)の重要性を伝えている。日本財団の取り組み「海と日本プロジェクト」の一環。幅広い年齢層がマイクログラスチックなどの環境問題について理解と、関心を深める目的で企画した。

協会は、まちを上げて海洋資源の利活用に取り組み蒲郡市に注目し、海について詳しく知ることが出来る竹島水族館を選んだ。竹島水族館のほか

に、新潟県上越市の「水族博物館うみがたり」や東京の「サンシャイン水族館」でも同様のイベントを開く。内容は、朝の情報番組「社員」のメンバーと一緒に館内を巡りながら、謎解きに挑戦する。すべて答えると景品がプレゼントされる。謎解きエデュテイメント協会広報担当者は「イベントを通して、海の現状を考えるきっかけになって」と話した。

【林大朗】



城所勇さん102歳の長寿祝う

蒲郡長グラウンド・ゴルフ界のレジェンド 敬老訪問

15日の「老人の日」を前に、蒲郡市の鈴木寿明市長は14日、今年数えて104歳を迎える市内の鈴木市長(蒲郡市内)から祝い品を受け取った城所さん(蒲郡市内)。

男性は城所勇さん(102)。鈴木市長は、ラジオ体操の集まりで縁があり「会えるのが楽しみだった」と再会を喜んだ。「100歳になっても自転車ですらそつと現れてかっこよかった。私の目標です」とたたえた。城所さんは1919(大正8)年生まれで、11月には103歳になる。太平洋戦争では、20歳で衛

生兵として北支戦線(中国北部)に出征した経験もある。市内のグラウンド・ゴルフ愛好家の間では知られた存在。2019年には、100歳の現役選手として市観光協会から表彰された。近年は新型コロナウイルス

禍で外出の機会が減り、足はやや弱ったが、自宅で座ったままできる体操をしたり、リハビリの訪問サービスを受けたりしながら、はつらつとした日々を送っている。

同居する長女の斉藤幸子さん(76)に「市は毎年、数え101歳以上の市民に

よると、食べ物には刺身やギョーザが好きで、日本酒が好きで100歳まで晩酌を欠かさなかったという。「またグラウンド・ゴルフへ行くとが目標」と意気込む。

祝い品を贈っている。今年は1922(大正11)年12月31日以前に生まれた46人が対象。鈴木市長は、このうち城所さんを含む4人を訪問した。市内の最高齢は男性が城所さん。女性は満106歳。(多田羅有美)

蒲郡みかんブランド守る

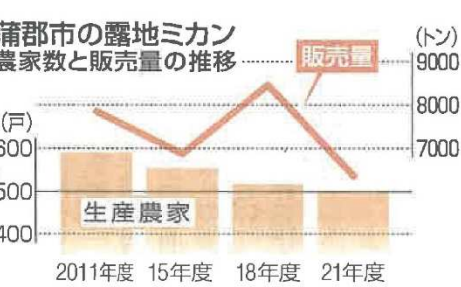
中日



「みかん」のパネルを手にする鈴木組長＝蒲郡市内で

今年三月に創立五十周年を迎えたJA蒲郡市の鈴木茂正組長(左)が本紙のインタビューに応じ、来年一月に蒲郡みかんの将来の生産者を育成するための講習会「みかん塾」を始める考えを示した。農家の若手後継者らを対象に、栽培の基礎知識やデジタル化への対応などを助言。高齢化とともに担い手が減る中、産地全体の生産量を維持することを目指す。(西山輝一)

JAが「塾」開講へ



一大産地として知られる蒲郡では夏場に出荷する温室ミカンのほか、秋から冬にかけての露地ミカン、高級品種の「はるみ」「せとか」「樹熟デコポン」など、年間を通じてさまざまな品目を出荷している。一方で高齢化とともに担い手は減る傾向にある。JAによると、露地ミカンの生産者は二〇二一年度に五百九十一戸、販売量は七千八百四十七トンだったが、二一年度は五百三十三戸、六千三百六十二トン。販売量は十年

栽培知識など助言 将来の生産者育成

新規就農者の確保はハードルが高いため、最初に農家の若手後継者や、会社などを定年退職した後に実家の農地を引き継ぐ「定年帰農者」を対象に始める。JA職員やベテラン農家が指導役となり、個別に栽培の基礎知識を助言するほか、ドローンを使った防除や自動運搬機の活用など、省力化に役立つ先端技術の導入をサポートする。

JA蒲郡市は創立五十周年を機に、ミカンなどの農作物やJAの活動をPRするためのキャラクター「みかん」も新たに作製。鈴木組長は「組合員とともに歩む基本を大切に、取り組みを進めたい」と話した。

間で二割ほど減った。「生産量をこの先、どのように維持していくかが大きな課題。取り組みの一つとして、担い手の育成に注力したい」と、鈴木組長はみかん塾の狙いを説明する。

中日

蒲郡の学校複合施設設計業者2社を選定 塩津西浦地区で予定 蒲郡市は、塩津と西浦地区で予定する小学校や公民館などが一体となった「学校複合施設」の建設に向け、実施設計を担う二業者を選んだ。十四日の市議会文教委員会が報告した。設計業者が提案を発表する公開型プレゼンテーションを八月に市内で実施。両

地区とも五業者ずつが参加し、大学教授らでつくる選定委員会が審査した。塩津地区は塩津小の敷地を活用し、小学校と保育園、公民館、児童クラブを集約する。選ばれた新居千秋都市建築設計(東京)の案は「緑の並木道」を設けて各施設をつなぐことや、建設コスト圧縮を重視した点などが評価された。西浦地区は西浦小の敷地内に小中学校と公民館、児童クラブをまとめる。選定されたナスカ(同)は子どもと住民の交流を促す広場を設けたり、周辺の森を学びの場として活用したりする点が支持された。

市は今後、ワークショップに参加する住民の意見を参考にしながら、二〇二四年度から五年ほどかけて施設を整備する予定。

東愛知

ミカワエンジニアリングへ協調融資

蒲郡信金と日本政策金融公庫

蒲郡信用金庫本店営業部と日本政策金融公庫岡崎支店は、蒲郡市中央本町の機械製造「ミカワエンジニアリング」に協調融資をした。

工場の省力化や無人化につながる設備の設計と製造をしている。主な取引先は自動車部品メーカーで、これまで人がしていた部品を運ぶ、選別する、検査するなどの工程を無人化につなげる設備を導入する。最先端の技術は高く評価され、海外の工場へ多数の導入実績を誇る。

融資は「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」を適用した。さらに海外展開するための運転資金として活用する。【竹下貴信】

中日

豊橋市、給食費を無償化

来月、来月3月 議会委が補正予算案可決

豊橋市議会は16日の予算特別委で、10月から来年3月まで市内の小中学校で給食費を無償化する費用を盛り込んだ補正予算案を可決した。30日の本会議で可決される見通し。市内の小中学校で無償化となるのは初めて。期間限定とはいえ、浅井由崇市長が公約で掲げた継続的な無償化に向け、一歩前進する形だが、議会側は「一時的な措置」などととを刺す付帯決議案も同時に可決した。(斎藤徹)



給食費無償化についての質問が相次いだ予算特別委。豊橋市議会で

市は補正予算案に国の新型コロナウイルス臨時交付金を財源に、六億九千三百万円を盛り込んだ。無償となるのは、既に就学援助で給食費が無償化になっている児童・生徒を除く約二万人。市によると、交付

金を活用した一時的な無償化は県内では犬山、稲沢、津島、愛西、蒲郡の各市で行われている。特別委では、自民や公明の議員から「就学援助世帯や、アレルギーで弁当を持参する子どもの家庭は恩恵を受けない」「他の市民や事業者も物価高騰の余波を受けている」などと異論が相次ぎ、たびたび休憩を挟む。市は翌二年度の当初

予算案で小学校の給食費無償化に七億六千万円を計上したが、自公などの反対を受け、関連予算を削除した修正案を可決。市は翌二年度の当初予算案に、給食費無償化関連の予算を計上しなかった。浅井市長は一日の定例会見で継続的な給食費の無償化について「来年度以降は未定だが、目指す方向は変わらない」と意欲を示している。

2020年11月	豊橋市長選で、小学校給食費無償化を公約に掲げた浅井市長が初当選
21年2月	給食費無償化の費用7億6000万円を盛り込んだ2021年度当初予算案を発表
3月	自民、公明などの反対を受け、給食費無償化の予算を削除した修正案を可決
11月	市長就任1年に合わせた本紙のインタビューで、市長は「議会などの理解を得られるように丁寧に説明したい。4年間の任期中に何が何でもやっていきたい」と意欲を示した
22年2月	給食費無償化を盛り込まない2022年度当初予算案を発表
8月29日	10月から来年3月まで小中学校の給食費を無償化する補正予算案を発表
9月16日	市議会予算特別委が付帯決議付きで補正予算案を可決

豊橋市の給食費無償化に向けた経緯

東愛知

JICA 2次派遣でインドへ

蒲郡の内藤さん 大学で日本語など指導

鈴木市長に抱負

蒲郡市形原町の内藤洋子さん(60)が、JICA(国際協力機構)の海外協力隊の今年度2次派遣隊員に選ばれた。16日、鈴木寿明市長に表敬訪問した。

内藤さんは国内で母国の言葉を教える外国人を見て、自身も海外の人に日本語を教えたいとの思いで、2009年からインドやベトナム、フィリ

ピンで日本語教育に携わった。20年3月に新型コロナウイルスの影響でフィリピンから帰国していた。

今回、JICAの海外協力隊のボランティア派遣の募集を知り、挑戦したいと応募した。県内からは内藤さんを含め35人が選ばれた。内藤さんは、11月から南インドのチェンナイの私立大学「スリ

・ラマスワミー・メモリアル科学技術研究所」で2年にわたり、学生に対して日本語や文化を教える活動に取り組む予定。

この日、鈴木市長から激励された内藤さんは「南インドは日系企業がたくさんあるので、1人でも多くの学生が就職できるように導いていきたい」と述べた。

【林大二期】



鈴木市長にインドへの出発報告した内藤さん(右)＝蒲郡市役所で

中日

ヒラメ陸上養殖 児童が挑む

ヒラメの陸上養殖を体験し、水産資源の大切さを学ぶ「チキキ陸養プロジェクト」が9日、蒲郡市の蒲郡南部小学校で始まり、六年生五十八人が参加した。校内に設けた水槽に体長約四センチの稚魚十匹を入れ、半年ほどかけて二〇センチの大きさに育てる。日本財団「海と日本プロジェクト」の一環で、養殖の大変さを理解し、海の恵みをいただくことへの感謝を感じてもらおうと実施。最後に養殖したヒラメを食べるかどうかは各児童が決める。

蒲郡南部小でプロジェクト始動

ヒラメが入った水槽の掃除の仕方を学ぶ児童ら＝蒲郡市の蒲郡南部小で



ポスター特選で清水さん

蒲郡

秋の交通安全運動 入賞作品展は図書館で22日まで、26日から市役所

秋の全国交通安全運動(21~30日)に合わせて蒲郡市交通安全都市推進協議会(会長 鈴木寿明市長)が市内の小学生に募った交通安全ポスターで、三谷小5年の清水里紗さんが最高賞の特選に輝いた。ほか入賞50点とともに22日まで市立図書館で展示する。26日からは市役所に会場を移す。



〈準特選〉水野快晟さんの作品 〈準特選〉奥村春馬さんの作品 〈特選〉清水里紗さんの作品

市は夏休み期間中、交通安全をテーマに作品を募集。寄せられた143点が、入選41点を選んだ。

特選以外の入賞者は次の皆さん(カッコ内は校名)。
 【準特選】蒲郡警察署長賞 奥村春馬(塩津4)▽蒲郡交通安全協会会長賞 水野快晟(三谷1)▽市教育委員会賞 大久保迅(南部6)。
 【学生優秀賞】兼子栄登(三谷東1)、種葉悠志(形原2)、大竹咲良(北部3)、河井聖翔(西部4)、石川結愛(東部5)、藤藤



〈準特選〉大久保迅さんの作品

由愛(同6)。
 【入選】八坂大輔(大塚1)、小泉陽生(南部1)、小久保詩桜(東部1)、竹内わたな(北部1)、足立恵之輔(西部1)、酒井朋佳(竹島1)、小林勇芽(塩津1)、村手楓果(形北1)、内村彩葉(大塚2)、糸数愛子(三谷2)、大場陽太(南部2)、河井愛来(西部2)、小田結月(竹島2)、岩崎大翔(中央2)、深入和真(形北2)、永谷久遠(南部3)、佐久間美羽(竹島3)、山本晴陽(中央3)、宇石悠奈(塩津3)、土方くみみ(形北3)、中瀬悠希(形原3)、牧原美蘭(西部3)、柴谷渉(大塚4)、朝木望綾(三谷4)、尾玉美織(南部4)、中村健資(同部4)、竹下奈那(東部4)、脇永

咲良(形北4)、鈴木健乃(5)、小田陽登(中央5)、果(三谷東5)、伴奈南果(松下泰佑(塩津5)、牧原(北部5)、岡田結生(竹島(同6)、市川誠之助(三谷6)、山本惟乃梨(西部(瑠夏(形原6)、加藤結羽(形北6)。

東日

来月2日に開催

しがせいこさんら竹島埠頭特設ステージに登場

海に沈む夕日とともに音楽を楽しむ「海022」は10月2日午後3時30分から、蒲郡市港町の竹島埠頭特設ステージで開かれる。SEASIDE LIVE(海と日本)も出演する。



ユッコ・ミラー



しがせいこ

今岡友美

出演はユッコ・ミラー、しがせいこ、今岡友美、SPIRAL、蒲郡高校吹奏楽部の皆さん。日本財団「海と日本プロジェクト」の一環で、海・みなど・蒲郡実行委員会が主催する。
 チケットは大学生以上2000円、中学生・高校生1000円、小学生以下500円。チケットぴあや蒲郡市民会館、楽器の幸林堂で販売している。
 問い合わせは、市土木港湾課 電話0533(66)1152まで。

東愛知

潮風感じ音楽ライブ

来月2日

海みなど・蒲郡実行委 竹島埠頭でイベント

「海・みなど・蒲郡実行委員会」は、蒲郡市港町の竹島埠頭で音楽イベント「みなどオアシスがま」を10月2日に開催する。SEASIDE LIVEを10月2日に開催する。海の現状を伝え未来へとつなげる日本財団の活動「海と日本プロジェクト」の一環。海が見えるふ頭でジャズなどの音楽を演奏し、蒲郡の海について深く考えてほしいと企画された。出演は市観光大使でシンガーソングライターのしがせいこさんや、県立蒲郡高校の吹奏楽部など。実行委員会の事務局



を務める市企画政策課の小田将也さんは「蒲郡の海を眺めながら音楽を楽しんでほしい」と話した。午後3時半から同8時半。料金は大人(大学生以上)2000円。中高生以下500円。3歳以下は保護者同伴に限り無料。チケットは市民会館などで販売中。【林大朗】

中日

◇竹島埠頭でライブ 海辺でジャズなどの音楽を鑑賞する「海・みなど・蒲郡実行委員会」が10月2日午後3時半~8時半、蒲郡市の竹島埠頭特設ステージで開かれる。三重県伊勢市出身のサックス奏者ユッコ・ミラーさん、岡崎市出身のジャズボーカリスト今岡友美さん(バンド編成)、蒲郡市観光大使を務める歌手しがせいこさんらが出演する。チケットは大学生以上2000円、中学生1000円、小学生以下500円。チケットぴあや蒲郡市民会館などで販売。日本財団「海と日本プロジェクト」の一環で市などで行う実行委が開く。雨天中止。海・みなど・蒲郡事務局 052(66)2418

中日

県内の新型コロナ感染者数 (20日現在)

市町村名	計
名古屋市	447285(+503)
一宮市	65909(+78)
瀬戸市	18832(+44)
春日井市	51740(+23)
犬山市	10206(+16)
江南市	15789(+23)
小牧市	25750(+20)
稲沢市	22274(+17)
尾張旭市	13999(+21)
岩倉市	8336(+10)
豊明市	11429(+15)
日進市	16987(+28)
清須市	12871(+27)
北名古屋市	16237(+14)
長久手市	11556(+15)
東郷町	7534(+15)
豊山町	3013(+1)
大口町	4139(+5)
扶桑町	5282(+8)
津島市	10944(+16)
愛西市	10418(+15)
弥富市	8443(+3)
あま市	17320(+12)
大治町	7162(+13)
蟹江町	7401(+8)
飛島村	804
半田市	20258(+6)
常滑市	10084(+7)
東海市	21720(+15)
大府市	16862(+6)
知多市	14471(+22)
阿久比町	4768(+8)
東浦町	8593(+2)
南知多町	2442(+2)
美浜町	2981(+6)
武豊町	7142(+8)
岡崎市	65907(+201)
碧南市	13623(+32)
刈谷市	25623(+21)
豊田市	65434(+98)
安城市	31406(+55)
西尾市	30516(+38)
知立市	12574(+3)
高浜市	9422(+31)
みよし市	10296(+5)
幸田町	6943(+9)
豊橋市	59193(+84)
豊川市	29946(+26)
蒲郡市	11674(+22)
新城市	5354(+11)
田原市	7693(+28)
設楽町	210
東栄町	202
豊根村	107
尾張地方	12
三河地方	5
県外	6558(+12)
合計	1333679(+1708)

※県などの発表(速報値)に基づき、居住地別に計上。自治体は県のホームページ記載順。○内は前日からの増加。尾張地方、三河地方は、県が自治体名を明らかにしなかった20年3月上旬までの分。

東日

蒲郡若者議会がイベント

「ガマホーム高齢者と若者をつなぐ家」

多世代であやとりやオセロ楽しむ

蒲郡若者議会の提案で立ち上がった蒲郡市元町の多世代交流拠点「ガマホーム」高齢者と若者をつなぐ家で25日、イベント第2弾が開かれた。子どもから若者、高齢者が集い「あやとり」や「オセロ」を楽しんだ。

前回、来場者に「たいことを募集し、マホームでやってみ」寄せられた案の中からあやとりとオセロが選ばれた。あやとりは特に女の子の人気を集めた。ホームを訪れた子どもたちは、大人に教わりながら4段はしごやホウキ、富士山などに挑戦して

いた。会場では、ガマホームのロゴマークデザインも募集した。今後、イベントのチラシなどで活用するという。

企画した若者議会福祉委員会の宮松幸也さん(22)は「想像以上にあやとりが好評だった。毎回、気づきがあるので次に生かしたい」と話した。今後について「場所を固定せず、市内の学校や公民館などを巡回してもガマホームを広めていければ」と展望した。



あやとりを教わる参加者(蒲郡市元町で)

次回、ガマホームは10月23日午前10時から、同じ会場で福寿稲荷(りやく)と同時開催する。蒲郡若者議会は昨年度に発足。市内の高校生から20代の若者約20人が議員となり、市に政策を提言する。空き家を再利用するガマホームは1期生の提案が実現し、今年5月、蒲郡市の中央通り商店街にオープンした。(多田羅有美)



空き家を再利用した「ガマホーム」(同)

中日

県内の新型コロナ感染者数(25日現在)

市町村名	計
名古屋市	453403(+1071)
一宮市	66875(+162)
瀬戸市	19150(+57)
春日井市	52718(+151)
犬山市	10458(+46)
江南市	16088(+46)
小牧市	26139(+74)
稲沢市	22539(+49)
尾張旭市	14209(+40)
岩倉市	8485(+34)
豊明市	11610(+41)
日進市	17293(+59)
清須市	13070(+27)
北名古屋市	16491(+50)
長久手市	11757(+36)
東郷町	7695(+22)
豊山町	3057(+8)
大口町	4210(+20)
扶桑町	5374(+18)
津島市	11141(+34)
愛西市	10616(+30)
弥富市	8532(+11)
あま市	17543(+50)
大治町	7275(+16)
蟹江町	7485(+12)
飛島村	812(+1)
半田市	20521(+52)
常滑市	10204(+29)
東海市	21981(+44)
大府市	17070(+55)
知多市	14672(+57)
阿久比町	4855(+19)
東浦町	8737(+26)
南知多町	2472(+3)
美浜町	3033(+8)
武豊町	7247(+27)
岡崎市	66783(+81)
碧南市	13840(+31)
刈谷市	26035(+76)
豊田市	66455(+180)
安城市	31924(+113)
西尾市	30848(+63)
知立市	12739(+26)
高浜市	9572(+35)
みよし市	10446(+25)
幸田町	7096(+15)
豊橋市	60084(+187)
豊川市	30450(+64)
蒲郡市	11847(+32)
新城市	5442(+18)
田原市	7853(+32)
設楽町	214(+2)
東栄町	209(+1)
豊根村	111
尾張地方	12
三河地方	5
県外	6645(+14)
合計	1353427(+3480)

※県などの発表(速報値)に基づき、居住地別に計上。自治体は県のホームページ記載順。○内は前日からの増加。尾張地方、三河地方は、県が自治体名を明らかにしなかった20年3月上旬までの分。

東日

蒲郡市が市民フォーラム「まちづくりや公共施設を考える」とワークショップ

蒲郡市は、蒲郡駅周辺で市民の居場所や活動拠点となる場の整備に取り組んでいる。基本構想の策定に向けて「まちづくりと公共施設を学ぼう・語ろう」と題し、市民フォーラムやワークショップを開く。11月5日の蒲郡商工会議所を皮切りに全5回。

初回の11月5日は午後1時半からの2部制で、誰でも参加できる。第1部の市民フォーラムでは、弘前大の北原啓司特任教授が「空間を『場所』にするまち育て」をテーマに基調講演を行う。その後のシンポジウムは、北原さんと鈴木寿明

市長、名古屋大学工学部建築学科の益尾孝祐教授が登壇する。第2部のワークショップは市内在住、

在学、在勤の人が対象。定員は40人程度。申し込みは10月31日まで、市ホームページなどで受け付けている。

東日

蒲郡市海陽町のテーマパーク・ラグナシアで10月15、16両日、海・みなと・蒲郡ブルーフェスティバル 海をともだちに」が開かれる。フランスカルチャーをテーマに個性的な店舗が集まる「港町マーケット」や、名古屋テレビのアウトドア番組「おぎやはぎのハピキャン」のワークショップがある。日本財団「海と日本プロジェクト」の一環で、海・みなど・蒲郡実行委員会(小田泰久実行委員長)が主催する。

時間は両日とも午前10時～午後8時。港町マーケットでは物販と飲食約20ブースが出店を予定している。雑貨や古着のほかフランスの菓子、ピストロメニユーをそろえたカフェも登場する。

また、フランスの絵本シリーズ「リサとガスパール」のキャラクターが来場し園内を練り歩く。ほかレイナ・キタダさんと田ノ岡三郎さんのライブパフォーマンスもある。

ラグナシアで来月 15、16 日イベント「港町マーケット」など開催